

2014年9月3日

防災週間に「都心南部直下地震」を想定したBCP総合訓練を実施

東急建設（株）（本社：東京都渋谷区、社長：飯塚恒生）は、防災週間の8月30日（土）、「都心南部直下地震」が発生したことを想定したBCP訓練を実施いたしました。

当日は、全役職員が安否確認システムを利用して安否報告訓練を行ったほか、発災当日の参集が可能な地域の居住者約1,000名を対象として参集訓練を実施し、東日本大震災の教訓を踏まえ、実際の災害時を想定した初動と初期活動の確認を行うとともに、首都圏以外の広域支店においても、各々がBCPに定めた災害を想定し、訓練を実施いたしました。

主な訓練の内容は次の通りです。

- 7時00分 都心南部直下地震が発生（広域支店では各々の想定災害）

全 役 職 員 ： 本人、家族の状況と自宅及び周辺の被災を確認
 安否確認システムにより、安否・参集可否を報告
広 域 支 店 ： 津波被害が想定される場合、沿岸部居住者および従事者は避難行動

- 7時15分 本 社 ガードマン ： 被災点検の結果を安否確認システムで全役職員へ緊急連絡

- 8時00分 参集訓練対象者 ： 予め指定された本社・事業所等へ参集開始

- 9時00分 早期参集可能者 ： 災害対策本部の開設準備

- 10時00分 非常用通信機器等による重要な関係先への連絡
 現在稼働中の作業所における被災調査と二次災害防止措置
 行政等と締結する災害時協力協定に基づく調査、緊急措置、応急措置
 重要な関係先からの要請事項への対応および竣工物件の被災調査
 協力体制を構築する協力会社との連携
 首都圏への支援に向けた調達可能物資、派遣可能な従業員、移送手段・ルートの確認と
 受入体制の準備

本社では、災害対策本部会議を開催し、情報共有と方針・指示の発信、支援活動の訓練を行いました。

また、渋谷消防署の協力の下、救急措置とAEDの取扱いについて講義を実施しました。



参集訓練対象者による災害対策本部の開設



渋谷消防署による救急措置およびAED取扱い講義

<本件に関するお問い合わせ>

管理本部 経営企画部 広報グループ 真安

TEL 03-5466-5008 FAX 03-5466-5069 E-mail: webmaster@tokyu-cnst.co.jp